

平成27年度 長野市地域包括支援センター事業報告

1 担当地区及び高齢者人口(65歳以上人口)

(単位:件)

センター名	担当地区(上段)/高齢者人口(下段)					計	前年度
中部 長野市	戸隠 1,672	鬼無里 829				2,501	2,518
南部 長野市	篠ノ井 (東福寺・西寺尾) 1,826					1,826	1,788
博愛の園 (福)博愛会	第二 3,692	浅川 2,582	芋井 886			7,160	7,034
ケアポート三輪 (医)公生会	三輪 4,824					4,824	4,774
安茂里 (福)長野市社会福祉協議会	安茂里 6,042	小田切 456	七二会 787			7,285	7,209
豊野サブセンター (福)長野市社会福祉協議会	豊野 3,033					3,033	3,008
コンフォートきたながいけ (福)ふじ	大豆島 2,789	朝陽 3,983				6,772	6,597
コンフォートにしつるが (福)ふじ	第一 2,080	第三 2,004	第四 960	第五 1,294		6,338	6,271
コスモス (医)コスモス	更北 7,848					7,848	7,594
ケアプラザわかほ (福)善光寺大本願福祉会	若穂 3,859					3,859	3,771
ニチイケア高田 (株)ニチイ学館	古牧 5,691					5,691	5,551
星のさと (医)みすゞ会	篠ノ井 (共和) 1,217	川中島 6,741				7,958	7,760
若槻ホーム (福)若槻ホーム	若槻 5,522					5,522	5,349
芹田 (福)長野南福祉会	芹田 6,209					6,209	6,019
富竹の里 (福)光仁会	古里 3,790	柳原 1,812	長沼 963			6,565	6,374
吉田 (福)長野市社会福祉協議会	吉田 4,301					4,301	4,250
桜ホーム (医)博人会	篠ノ井 (川柳・塩崎) 2,884	信更 1,056				3,940	3,859
長野松代総合病院 長野県厚生農業協同組合連合会	松代 6,237					6,237	6,135
新町病院 長野県厚生農業協同組合連合会	信州新町 2,075	中条 984	大岡 537			3,596	3,617
篠ノ井総合病院 長野県厚生農業協同組合連合会	篠ノ井 (中央・信里) 5,579					5,579	5,475
					高齢者人口合計	107,044	104,953
					(高齢化率)	(28.0%)	(27.4%)

※高齢者人口 ; 平成28年4月1日現在(長野市企画課統計)

長野市人口合計 382,141 382,738

※前年度:平成27年4月1日現在(長野市企画課統計)

2 職員数(非常勤及び兼務を含む)

(単位:件)

センター名	保健師	社会福祉士	主任ケアマネ	介護支援専門員	事務職	計	前年度
中部	4.0	2.0	2.0	2.0	1.7	11.7	12.7
南部	2.0	1.0	1.0	1.0	1.7	6.7	7.7
博愛の園	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	4.5	4.5
ケアポート三輪	2.0	1.0	1.0		0.5	4.5	4.0
安茂里(豊野サブセンター含む)	2.0	3.0	1.9	0.7		7.6	7.6
コンフォートきたながいけ	1.0	2.0	1.0	1.0	0.3	5.3	4.0
コンフォートにしつるが	1.0	2.0	1.0		0.2	4.2	4.0
コスモス	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	6.0	5.0
ケアプラザわかほ	1.0	1.0	1.0		0.3	3.3	3.9
ニチイケア高田	1.0	2.0	1.0		1.0	5.0	4.0
星のさと	1.0	2.5	1.0		0.7	5.2	5.1
若槻ホーム	1.0	1.0	1.0	0.8		3.8	4.0
芹田	2.0	2.0	1.0	2.0		7.0	6.0
富竹の里	1.0	1.0	1.0	0.6	0.2	3.8	3.8
吉田	1.0	1.0	2.0			4.0	4.0
桜ホーム	1.0	1.0	1.0			3.0	3.0
長野松代総合病院	2.0	1.0	1.0	2.0		6.0	5.0
篠ノ井総合病院	1.0	1.0	1.0			3.0	0.0
新町病院	1.0	1.0	1.0			3.0	0.0
合計	27.0	28.5	21.9	12.1	8.1	97.6	88.3

※職員数 ; 平成28年4月1日現在

3 総合相談支援事業

(事業内容)

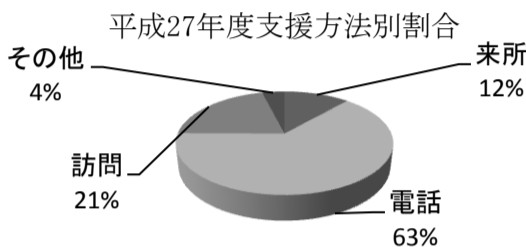
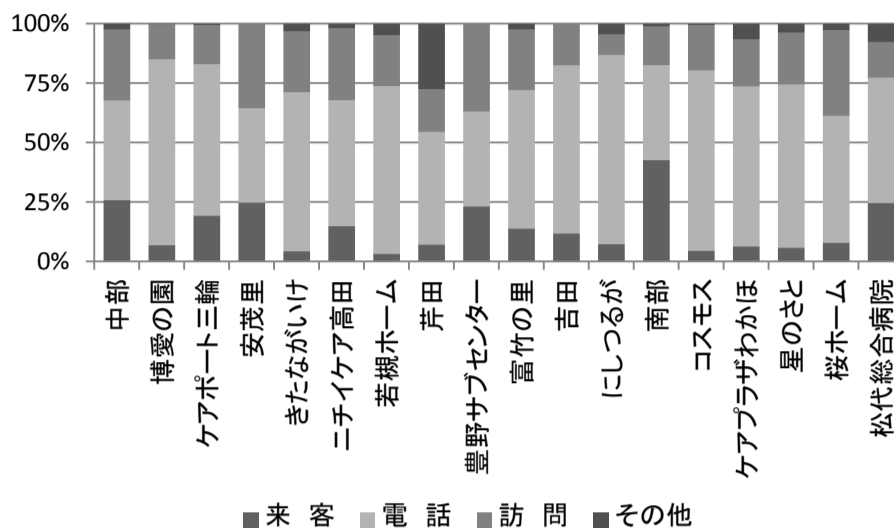
高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、どのような援助が必要かを把握し、適切なサービスや機関・制度の利用へつなげるなどの支援を行う。

(1) 相談支援延件数

(単位:件)

支援方法	H27年度	H26年度
来 所	3,832	2,845
電 話	20,925	13,383
訪 問	6,886	5,301
そ の 他	1,307	1,439
計	32,950	22,968

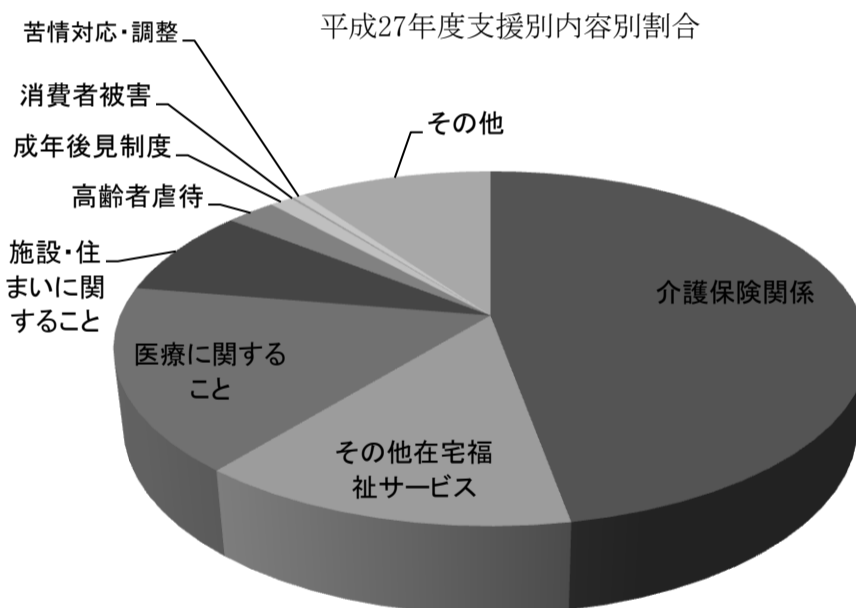
平成27年度包括別支援方法別割合



(2) 相談支援内容別割合

項 目	H27年度割合
介護保険関係	47.2%
その他在宅福祉サービス	13.7%
医療に関すること	16.7%
施設・住まいに関すること	8.0%
高齢者虐待	2.5%
成年後見制度	1.2%
消費者被害	0.1%
苦情対応・調整	0.6%
その他	9.9%

平成27年度支援別内容別割合



(3) 地域包括ケア推進ネットワーク会議

地域包括ケアシステムの推進を図るため、多職種協働によるネットワーク会議を開催し地域の課題を整理する。(主な開催内容抜粋)

主催包括	開催日	内容(テーマ)
博愛の園	H27.7.1	保健センター・障害福祉関係者間のネットワーク構築について
吉田	H27.6.22	地域の福祉関係者による情報交換会
豊野サブ	H27.9.16	生活困窮者自立支援制度について
コンフォートきたながいけ	H28.3.15	認知症高齢者を地域で支えるために
ケアプラザわかほ	H27.6.30	介護保険制度改正に伴う新しい総合事業について
ニチイケア高田	H28.1.20	古牧支え合いネットワーク会議
星のさと	H27.8.11	地域包括ケアを進めるにあたり私達ができる事
若槻ホーム	H27.8.31	地域の集いの場について考える
芹田	H28.3.3	地域包括ケアシステムの構築に向けて
富竹の里	H28.2.29	医療・介護・地域のつながりで高めよう専門職の力、地域の住民力
桜ホーム	H27.11.24	高齢者虐待について
長野松代総合病院	H27.9.8	精神障害について

(4) 認知症高齢者及び家族支援

高齢者の増加に伴い、認知症高齢者が増加しています。認知症の正しい理解の普及と予防および早期発見、認知症の人を支えるネットワークの構築、在宅で介護している介護者の支援を行う。

ア. 認知症に関する相談事業

中部地域包括支援センターにおいて専門医などによる認知症相談会を開催。

認知症相談会開催概要

相談回数	15回	長野市役所・篠ノ井公民館
相談件数	37件	
相談医	14医師	長野市医師会・更科医師会から派遣

相談者の年齢

年齢	性別	
	男	女
60歳代	1人	2人
70歳代	4人	8人
80歳代	1人	16人
90歳以上	2人	3人
合計	8人	29人

相談内容別件数（重複あり）

相談内容	件数
認知症状に対する対応	15件
自分又は家族の現状が認知症か心配	23件
疾患の理解	2件
今後の生活の送り方を知りたい	8件
治療方法を知りたい	2件
受診へのつなげ方	5件
受診の際のアドバイス	4件
受診の時期・必要性があるか	4件
病気の経過を知りたい	1件
内服拒否への対応	1件
内服中の薬の影響について	1件
認知症か精神疾患であるのかとその対応	4件
介護サービスの利用について	5件
介護サービスの拒否がある	3件

相談者の続柄（重複あり）

続柄	人数
本人	3人
配偶者(夫・妻)	6人
子	16人
子の配偶者	2人
兄弟姉妹	4人
ケアマネジャー	4人
その他(孫・義妹)	5人
計	40人

かかりつけ医（認知症相談医等）によるもの忘れ相談事業

平成26年6月から実施している事業。本人の受診が円滑にできるように、家族等が認知症相談医等に無料相談できる事業。地域包括支援センターが窓口となり実施している。

平成27年度相談件数 15件

年齢	性別	
	男	女
50歳代	0件	1件
60歳代	1件	1件
70歳代	2件	6件
80歳以上	3件	1件
合計	6件	9件

相談後の状況

*重複あり

異常なし	経過観察	要検査	要治療
0件	2件	4件	10件

相談後のフォロー

相談医でフォロー	専門医紹介
6件	9件

認知症初期集中支援チーム

認知症の人への早期診断・早期対応のため、「認知症初期集中支援チーム」を設置し、医療・介護の専門職による支援体制を組み、地域で生活するためのサポートを行う。

対応実績

初期集中チーム相談件数	74件
訪問延べ数	191件
検討会議	24回

チーム員スタッフ(10人)

専門医(2)
保健師(3) 看護師(1)
作業療法士(3)
社会福祉士(1)

※相談者74人中支援終了47人の状況

介護サービスの導入

介護保険	33人
インフォーマルサービス	1人
併用	0人
導入なし	13人

認知症の診断

あり	39人	アルツハイマー病	29人
		脳血管性認知症	0人
		レビー小体型認知症	3人
		前頭側頭型認知症	3人
		混合型	2人
		その他の認知症	2人
なし	4人	MCI(軽度認知障害)	0人
		その他の精神疾患	2人
		正常	2人
不明	4人	未受診	4人

終了時の認知症医療

通院治療開始	15人
診断のみ	3人
支援前からの通院継続	23人
導入なし	6人

イ. 認知症の人及び家族を地域で支援する事業

認知症サポーター講座

市民のみなさんが認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を暖かく見守り支援できる人(認知症サポーター)が地域で増えるように実施。地域包括支援センターの職員もサポーター講座で指導ができるキャラバン・メイト(専門研修修了者)の研修を受け、各地域で実施。

平成26年からの新規事業として、行方不明者情報発信メール配信システムを実施。認知症サポーター講座受講者も協力者として登録している。

キャラバン・メイト数	521人
認知症サポーター数	23,167人
メール配信登録者数	140人

認知症カフェ(オレンジカフェ)への支援

認知症の人ができることを発揮できる自己実現の場、家族が介護の悩みなどを共有できる場、地域の人が認知症を理解できるコミュニティーの場として開設。長野市では平成26年度から設立にあたり支援。

平成26年度開設の5か所 篠ノ井・古牧・芹田・柳原・豊野
平成27年度開設の4か所 若槻・若穂・松代・篠ノ井(やすらぎ)

安心おかえりカルテの作成支援

平成26年10月から実施の事業。認知症高齢者が徘徊等により行方不明になった際、家族が警察への行方不明者届に活用できるように、認知症高齢者本人に関する情報を記載するカルテの作成支援事業。地域包括支援センターが主体となって作成支援を実施している。

平成26年度 作成数 44件
平成27年度 作成数 60件

4 権利擁護事業

(事業内容)

高齢者虐待や消費者被害などの権利侵害に対する支援を図るとともに、成年後見制度等の活用に向けた支援を行う。

(1) 高齢者虐待防止ネットワーク運営協議会

全体会 H27.5.21 ・平成26年度高齢者虐待対応状況について
 ・平成27年度高齢者虐待防止研修会について
 ・平成27年度高齢者虐待防止啓発活動について

全体会 H28.2.22 ・爆破予告事件のため中止

(2) 高齢者虐待防止講演会の開催

日 時 H27.11.11
 講 師 認知症介護研究・研修仙台センター主任研修研究員 矢吹 知之 氏
 演 題 「高齢者の早期虐待の防止について ～私たちに出来ること～」
 参 加 者 267人

(3) 高齢者虐待予防ミニ講座

実施回数 4回
 参加人数 71人
 主催の団体等 介護保険サービス提供事業所、お茶のみサロンなど

(4) 高齢者虐待相談通報件数(福祉事務所分を含む) ※養護者に関するもの (単位:件)

		H27年度	H26年度	H25年度
実件数		104	71	77
(うち包括分)		(78)	(52)	(62)
相談 通報者内訳	本人	5	2	12
	養護者	8	9	12
	その他	91	60	53
	計	104	71	77

(5) 権利擁護に関する関係団体との連携

高齢者の権利擁護業務について支援・対応するためには、関係団体との連携が欠かせません。平成27年度、連携を行った主な団体は次のとおりです。

- ・長野市福祉事務所(高齢者福祉課、福祉政策課篠ノ井分室)
- ・保健所健康課
- ・長野中央警察署、長野南警察署
- ・長野市社会福祉協議会(日常生活自立支援事業担当、地区コーディネーターなど)
- ・長野市成年後見支援センター
- ・社会福祉士会 ・弁護士会 ・司法書士会
- ・長野市消費生活センター
- ・民生児童委員協議会、介護保険サービス提供事業所 等

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

(事業内容)

高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続するため、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントが実践できるように、地域の関係機関との連携、ネットワークを構築するとともに、個々のケアマネジャーへのサポートを行う。

(1) ケアマネジャーに対する研修会と連絡会の実施

ケアマネジャーの資質向上とケアマネジャーの連携、顔の見える関係の構築のため、全体研修会と各包括毎の連絡会を開催。

全体研修会では、今後ますます必要となる自立支援に向けた支援と、予防的視点でケアマネジメントを行うことを目的に開催した。

各包括単位のケアマネ連絡会では情報交換、意見交換会の他、事例検討、研修会開催などそれぞれに工夫して取り組むことができた。

全体研修会

(延参加者 248人)

H27.7.16

演 題 「なぜ老いる？ならば上手に老いるには？」

～ケアマネジャーが知っているのと役にたつ虚弱予防のいろはの「い」～

講 師 東京大学高齢社会総合研究機構 准教授 飯島勝矢氏

包括単位ケアマネジャー連絡会

センター名	回数	参加者数	センター名	回数	参加者数
中 部	2回	44人	星のさと	12回	146人
南 部	2回	76人	若槻ホーム	3回	54人
博愛の園	10回	133人	芹田	3回	52人
ケアポート三輪	3回	49人	豊野	3回	48人
安茂里	2回	40人	富竹の里	2回	37人
コンフォートきたながいけ	2回	27人	吉田	4回	49人
コスモス	8回	166人	コンフォートにしつるが	2回	53人
ケアプラザわかほ	5回	122人	桜ホーム	6回	26人
ニチイケア高田	1回	31人	松代総合病院	7回	224人
			計	69回	1,122

(2) ケアマネジャーへのサポート

個々のケアマネジャーの支援は、包括的・継続的ケアマネジメント業務の中でも重要な業務である。

支援困難ケースをケアマネジャーが抱えていることも多く、包括支援センターの主任ケアマネジャーが、相談を受けるだけでなく、ケアマネジャーと同行訪問、サービス担当者会議の出席など、現場での支援も積極的に実施している。

(内訳 重複回答)

支援困難のためケアマネ支援をした
ケースの内訳(実人員278人)

電話	427件
来所相談	168件
同行訪問	94件
サービス担当者会議出席	47件
地域ケア会議実施	56件
その他	17件
合計	809件

	件数	(主任ケアマネが支援)
認知症	173件	81件
精神疾患	50件	14件
貧困	31件	7件
家屋衛生管理	18件	8件
虐待	62件	20件
苦情対応	52件	32件
住まい	61件	18件
見守りが無い	37件	16件
介護拒否	28件	15件
介護認定	23件	7件
その他	100件	40件

*ケアマネジャー支援の状況は認知症に関する相談の件数が多い状況である。次いで、虐待、住まい、精神疾患であるが、これらの問題がいくつか重なっている困難ケースも多い。入り口はケアマネジャー支援であるが、介護拒否や権利擁護、医療的関わりなどがあり包括内の3職種が一緒に関わって対応をしているケースも多い。老人世帯、独居世帯の増加などの家族形態の変化、認知症、在宅で医療の必要なケースなどの増加も複雑に関係し、今後、在宅での生活を支援する上で、包括的・継続的ケアマネジメント業務は、ますます重要になってくると思われる。

(3) 関係機関とのネットワークと多職種連携

長野県在宅医療推進全体会議(県主催)

H28.2.21 地域包括支援センターの主任ケアマネが出席。医師等と学習。

(4) 市民公開講座の開催

在宅医療・介護に関わる市民公開講座(参加者 250人)

H28.1.23

演 題 「豊かな老後を過ごすための楽しい患者学」

～住み慣れた地域で暮らし続ける為の極意とは?～

講 師 医療法人池慶会 池端病院理事長・院長 池端幸彦さん

意見発表 「在宅医療・介護への思いを語る」 発表者: 訪問薬剤師、訪問看護師、民生児童委員

6 介護予防ケアマネジメント事業

(事業内容)

高齢者が要介護状態になることを予防し、高齢者ができる限り自立した生活を送れるように支援を行う。

(1) はつらつアップ高齢者(二次予防事業の対象者)に対するケアマネジメント

	H27年度	H26年度	H25年度
はつらつアップ高齢者数	9,774	9,762	9,935
サービス計画作成数	640 (6.5%)	621 (6.4%)	681 (6.9%)

(2) 介護保険要支援認定者に対するケアマネジメント(予防給付ケアマネジメント)

地区別要支援認定者数及び予防給付サービス利用者数

平成28年3月利用者

		要支援1	要支援2	認定者計	予防給付サービス	
					利用者数	利用率
中部包括	戸隠	46	19	65	48	73.8%
	鬼無里	25	19	44	32	72.7%
	信州新町	82	35	117	82	70.1%
	中条	64	30	94	75	79.8%
博愛の園	第二	152	144	296	148	50.0%
	浅川	64	50	114	62	54.4%
	芋井	33	16	49	20	40.8%
安茂里	安茂里	186	182	368	210	57.1%
	小田切	11	19	30	14	46.7%
	七二会	44	19	63	44	69.8%
芹田	芹田	155	142	297	196	66.0%
ケアポート三輪	三輪	239	165	404	257	63.6%
コンフォートきたながいけ	大豆島	76	68	144	96	66.7%
	朝陽	111	113	224	139	62.1%
ニチイケア高田	古牧	170	153	323	222	68.7%
若槻ホーム	若槻	179	152	331	195	58.9%
豊野サブセンター	豊野	78	78	156	83	53.2%
南部包括	篠ノ井(中央・信里・東福寺・西寺尾)	211	196	407	262	64.4%
	大岡	40	16	56	31	55.4%
コスモス	更北	207	218	425	282	66.4%
星のさと	篠ノ井(共和)	41	42	83	38	45.8%
	川中島	172	190	362	232	64.1%
ケアプラザわかほ	若穂	114	113	227	130	57.3%
富竹の里	古里	82	85	167	117	70.1%
	柳原	52	43	95	64	67.4%
	長沼	19	17	36	16	44.4%
吉田	吉田	163	122	285	187	65.6%
コンフォートにしつるが	第一	78	67	145	87	60.0%
	第三	103	101	204	107	52.5%
	第四	35	34	69	42	60.9%
	第五	54	39	93	54	58.1%
桜ホーム	篠ノ井(川柳・塩崎)	102	108	210	119	56.7%
	信更	39	42	81	35	43.2%
長野松代総合病院	松代	218	189	407	232	57.0%
市外		10	4	14	5	35.7%
合計		3,455	3,030	6,485	3,963	61.1%
前年度		3,346	2,976	6,322	3,963	62.7%

※住民票住所を基準にしているため、各センターの実際の介護予防支援数とは一致しません。